

ワンマン運転 本当に大丈夫か？

国労

蘇我運輸区分会ニュース

みんなの不安を乗せて？

今月13日のダイヤ改正を前に、社員、利用者共に不安な眼差しを向けているのが、内房の木更津から外房の上総一ノ宮まで直通運転するE131系によるワンマン運転かと思えます。

この間、地本では安全面、サービス面共に確保されないことで、導入に反対する立場で取組ん



できました。また、館山市議会からは「地元への説明を行い、安全性が十分確保されるまでワンマン運転化を導入しないことを求める意見書」が提出されています。

謎の新型車両？

タイトルは大げさかもしれませんが、しかし私たち社員でさえ、当該運転士以外は訓練もなく、試運転時に遠くから

外観だけ見てそれ以上の知識は資料以外全くと言っていいほどありません。社員以外の利用者はそれ以上に謎の車両かと思えます。

マニアと呼ばれる方々の方が、よほど多く

の正確な情報を持っていると思いますが、ワンマンなのに4ドアの採用等々、画期的？？？な

新型車両らしいのですが、それが果たして労働者、利用者にとって影響するのか、謎イコール不安でしかありません。

支社の対応は・・・？

支社は館山市議会が求めた「説明会」を一度蹴飛ばした経緯があり

ますが、今月に入って急に館山駅構内においてこの車両の展示説明会を行なったようです。

また、内房外房の動物

対策にもとてつもない？莫大な費用をかけて対策にあたり、一部のワンマン列車のすぐあとを5月いっぱい日の土日祝日に臨時列車（当区車掌）を走らせ、何かあった場合の救援とする対策が取られるようです。

この3つだけ考えても、やはり支社も相当の不安があり、何とか無事に運行させたいという思

拡大地方委員会：追記

今号の記事に関連したことですが、先の拡大地方委員会の討論での中間答弁で、地本側より「(ワンマン運転の対象となる当該分会は) 反対する立場で地本に要求を挙げてほしかった。現場組合員から声が出てこなかったのが残念。そうした声が運動につながるのではないか」と話がありました。

確かに当日は、鴨川運輸区の関口さんがこの件で報告しましたが、もっと早い段階で、こうした現場からの様々な不満や不安といった生の声をどんどん挙げていくべきだったと思います。人任せではなく、自分たちの切実な思いを訴え、地本全体で共有化していく取り組みが大事だと思いました。



惑が見え見えです。が、利用者の不安は、会社の方ではないはず。

館山駅での展示説明会をもっと早い段階で実施すべきであり、利用者を置き去りにした施策など、信頼を損ねる以外何もありません。

利用者が実際にこの車両の車内に入って、色々なことを確認し、触ったりしたのはこれが最初だと思えます。安心安全は確認されたのでしょうか？皆さんからも広く意見を集めたいと思います。よろしくお願ひします。(続くかも)

☆ しばらくは支社社員が付きっきりかと思えます。本当のワンマン化はいつか来るのか？！